

12月定例会のあらまし

12月定例会は、1日に招集され、19日までの19日間の会期で開かれました。
 招集日には、条例制定・改正8件、補正予算2件の計10議案が提出されました。
 最終日には、条例改正4件、補正予算1件、議員提出の意見書2件が追加提出され、
 いずれも原案のとおり可決・採択しました。
 一般質問は、会期17日目(12月17日)に8人が当面する村政の問題を質問しました。

条例制定・改正

飛島村ハラスメント防止 条例の制定

村長等、職員および議員が身分、職位および職責にかかわらず、互いに信頼し、人権を尊重することで、それぞれの能力を発揮することができ、
 る良好な職場環境を確立するために制定するもの。
(全員賛成で可決)

飛島村乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定める条例の制定

児童福祉法の規定に基づき、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を行う事業者が遵守すべき設備および運営の基準を定めるために制定するもの。

質疑

問 令和8年4月から始まる「こども誰でも通園制度」を実施する事業所は。

答 飛島保育園、第一保育所を予定している。

問 利用者は、どの程度を見込んでいるのか。

答 ゼロ・1・2歳児それぞれ月1人の利用で、年間延べ利用者数を36人と見込んでいる。

(全員賛成で可決)



園庭で遊ぶ子どもたち
(第一保育所)

飛島村家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、地域限定保育士(※)の一般制度化・法で規定された虐待行為の引用条文の整理等をするため、改正するもの。
(全員賛成で可決)

※地域限定保育士の一般制度化とは？

国家戦略特別区域法に基づく特例措置であった「地域限定保育士制度(地域独自の試験に合格することにより、その地域内でのみ保育士として業務を行うことができる制度)」が一般制度化され、認定を受けた都道府県または指定都市が地域限定保育士試験を実施できるようにになったこと。

飛島村放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、地域限定保育士(※)の一般制度化・法で規定された虐待行為の引用条文を整理するため、改正するもの。
(全員賛成で可決)



クリスマス会(児童クラブ)

飛島村特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設および特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、法で規定された虐待行為の引用条文を整理するため、改正するもの。

(全員賛成で可決)



室内で遊ぶ子どもたち
(第一保育所)

飛島村エコプラザの設置および管理に関する条例の一部改正

令和8年4月1日から運用を開始する南部エコプラザの設置およびふれあいの郷エコプラザの廃止について、改正するもの。

(全員賛成で可決)



令和8年4月から運用開始の
南部エコプラザ

飛島村農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部改正

災害時その他非常の場合に、他の地方公共団体の長等が指定した者により排水設備工事を行うことを可能とするため、改正するもの。

(全員賛成で可決)

飛島村消防団員等公務災害補償条例の一部改正

災害対策基本法の改正等に伴い、異常な自然現象の例示として「地盤の液状化」の追加等を行うため、改正するもの。

(全員賛成で可決)



飛島村消防団観閲式(令和7年)

飛島村議会の議員の議員報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の一部改正

議員の期末手当の支給割合を改定するため、改正するもの。

(全員賛成で可決)

飛島村特別職の職員で常勤のもの給与および旅費に関する条例等の一部改正

国の特別職の職員の期末手当の支給割合が改定されることに伴い、改正するもの。

(全員賛成で可決)

飛島村職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告により一般職の国家公務員の給与額が改定されること等に伴い、改正するもの。

(全員賛成で可決)

飛島村パートタイム会計年度任用職員報酬等に関する条例の一部改正

パートタイム会計年度任用職員報酬等を改定するため、改正するもの。

(全員賛成で可決)

意見書提出

◎医療現場の危機打開に向けた財政支援を求める意見書の提出について

提出者 八木敏一
(全員賛成で採択)

提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

◎学校教員による不適切行為の多発に対し、早急な再発防止策を求める意見書の提出について

提出者 服部高志
(全員賛成で採択)

提出先

内閣総理大臣、文部科学大臣、法務大臣、衆議院議長、参議院議長、愛知県知事、愛知県教育委員会教育長



補正予算

一般会計(第4号)の主な内容

歳入

- げんき商店街推進事業費補助金
..... 200万円増額
- 財政調整基金繰入金 1,671万8千円減額
- 総務費雑入(企画課) 285万6千円増額

歳出

- 戸籍住基台帳管理事業 355万7千円増額
- 社会福祉施設維持管理事業 170万円増額
- ふれあいの郷再編事業 1,927万7千円減額

一般会計(第5号)の主な内容

歳入

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金... 3,100万円増額
- 物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金
..... 1,496万円増額
- 繰越金 4,331万3千円増額

歳出

- 物価高対応商品券配布事業 2,184万円増額
- 物価高対応上水道基本料金免除事業 1,166万円増額
- 物価高対応子育て応援手当支給事業 1,593万5千円増額
- 物価高応援高校生世代応援金支給事業 566万9千円増額

一般会計 (第4号)

質疑

問 債務負担行為(ふれあいの郷アドバイザー委託)の変更の理由は。

答 期間の変更は、整備推進計画案の作成期間を延長したことにより、その後の委託期間がずれ込んだため。限度額の変更は、業務内容の見直し等により、費用の増額が見込まれるため。

討論

反対 鈴木 康祐議員

以前から言っているが、ふれあいの郷再編計画は、現時点で建設費約20億となっている。村民が利用するわけでもない温泉に、このような莫大な投資をする必要がないと思うので、反対する。

賛成 伊藤 秀樹議員

ふれあいの郷の温泉は老朽化しており、改修が必要と思われる。また、村民の交流の場として、今後進めていくこ

とが大事だと思うので、賛成する。
(賛成多数で可決)

一般会計 (第5号)

質疑

問 物価高対応商品券配布事業で1世帯1万円を交付するとのことだが、村内の世帯数の内訳は。

答 12月1日現在、日本人世帯は1438世帯、外国人世帯は498世帯。
(全員賛成で可決)

特別会計

後期高齢者医療 (第2号)

被保険者数や所得の増加による保険料の増額補正。
(全員賛成で可決)

12月定例会 補正予算一覧

会計名	今回の補正額	補正後の額
一般会計(第4号)	△1,039万9千円	63億5,295万2千円
一般会計(第5号)	9,024万8千円	64億4,320万円
後期高齢者医療特別会計(第2号)	425万4千円	1億2,524万6千円